

# 指定管理業務 事業評価書

平成25年度 指定管理者業務 事業評価表

施設名	那須烏山市立南那須図書館・烏山図書館
施設所管課	生涯学習課
指定管理者名	大高商事・大新東ヒューマンサービス・藤井産業共同事業体 代表者 株式会社 大高商事 代表取締役 高橋 和夫
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日 (5年間)

確認項目	評価基準	自己評価	所管評価
I 履行の確認		A	B
1 施設全般の管理運営に関する業務		A	B
(1)職員配置	適切な人員配置がされたか	B	C
(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	A	A
(3)利用促進業務	利用拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	A	A
2 利用者に関する業務		A	A
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	A	A
(2)利用料金	利用料金の設定・徴収・手続きは適切であるか	A	B
3 保守点検業務		A	B
(1)保守点検業務	保守点検が適切に行われたか	A	B
(2)清掃業務・維持管理業務	清掃業務・維持管理が適切に行われたか	A	B
(3)保安・警備業務	保安・警備業務が適切に行われたか	A	B
(4)修繕業務	修繕業務が適切に行われたか	A	A
4事業の実施に関する業務		A	B
(1)指定業務	事業が適切に行われたか	A	B
(2)自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	A	B
(3)事業報告	報告の提出は、期日が守られているか	A	B
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱が適正に行われたか	A	A
6 設置目的の達成度(管理目標)	設定目標に対する結果は妥当であるか	A	A
II サービスの質の評価		A	B
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	A	B
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	A	B
3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	A	B
4 指定・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	A	B
III サービスの安定性の評価		A	B
1 事業収支	事業収支は妥当であるか	A	B
2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	A	B
3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	A	B
総合評価		A	B
その他特記事項(成果・改善等)			
1 指定管理者	職員の司書資格者が年度末に50%になり、提案をクリアできた。事業等においては、24年度と同様に実施した。新規事業として、学校巡回文庫の貸出により、貸出冊数も前年度以上を記録することができた。		
2 施設所管課	事業者の職員採用計画、配置計画に見込みの甘さがあり、未達成である。また、申請書にある正規雇用職員について、説明できる体制を整える必要がある。一方、研修等により司書有資格者率が高い点は評価できる。事業については、一部、仕様書を満たしておらず、未達成提案事業も多い。自主事業については、基本協定第46号の規程の遵守を説明できる決算資料の提出を要す。施設の管理では、会議室の時間外利用など、一部、市直営時よりサービス低下が指摘されているので管理体制の検討を要す。		
総合評価の理由	職員配置、説明責任、施設管理、事業など課題もあるが、改善指示書を出すまでには至らない。一方、計画を上回る利用率など優れた内容もあり、総じて評価基準が全てC以上であり、かつB以上が8割以上あり、B(良好)と評価する。		

※ 施設の特性等に応じて確認項目を追加・修正して使用すること。